第161回　定時株主総会



東リ株式会社

2025年 6月 18日　午前10時

於:伊丹本社集会室

©TOLI CORPORATION All Rights Reserved.

第161期　事業年度
監 査 報 告

©TOLI CORPORATION All Rights Reserved.

第161期　事業報告および連結計算書類の内容報告

©TOLI CORPORATION All Rights Reserved.

当社グループを取り巻く事業環境

よろこびを敷きつめる

国内建設市場動向

新築：**面積**　リフォーム・リニューアル：**金額**

（各数値は前年比）



住宅

新築

▲7.6%

リフォーム

＋0.3%



非住宅

新築

▲5.9%

リニューアル

＋4.6%



事務所

新築

＋3.4%

リニューアル

▲18.7%



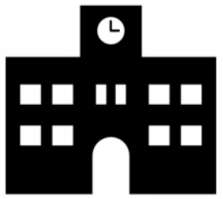
店舗・宿泊施設

新築

▲4.1%

リニューアル

▲2.7%



学校

新築

＋17.8%

リニューアル

＋2.5%



医療・福祉施設

新築

▲27.8%

リニューアル

▲16.1%

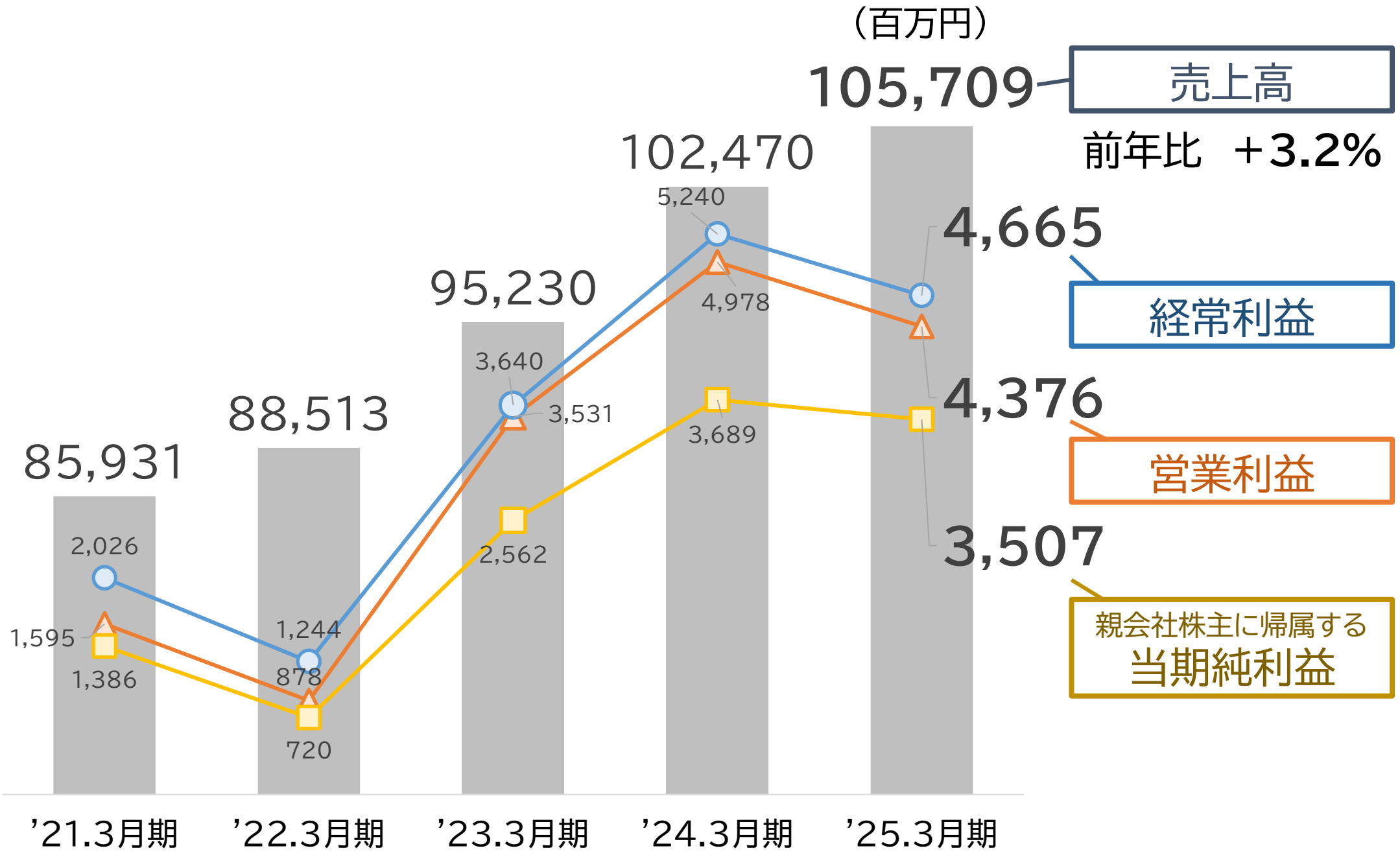
出典：国土交通省「建築着工統計調査」及び「建築物リフォーム・リニューアル調査」

※1 「新築」・・・当社事業との連関指標として、住宅は7ヶ月、非住宅は9-12ヶ月後方へシフトさせた数値

※2 「リフォーム／リニューアル」・・・2024年4月～12月累計の前年比

©TOLI CORPORATION All Rights Reserved.

（連結）事業の経過および成果

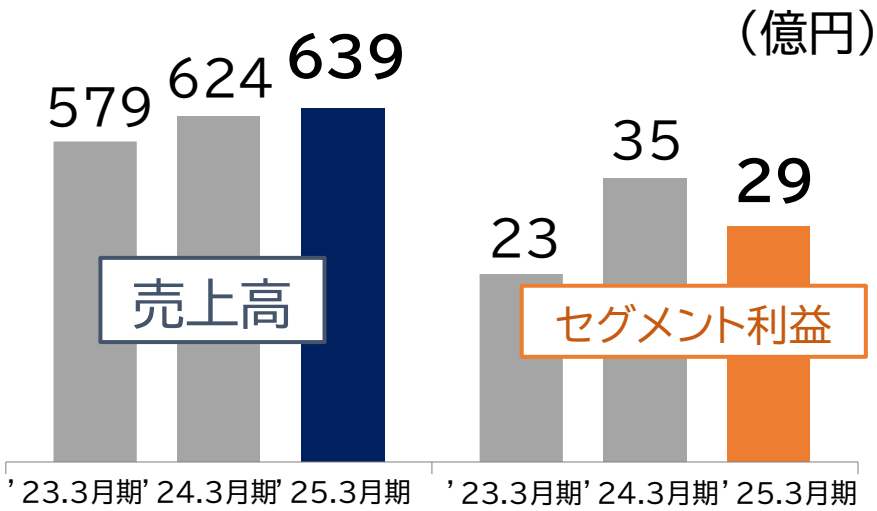


©TOLI CORPORATION All Rights Reserved.

（連結）セグメント情報

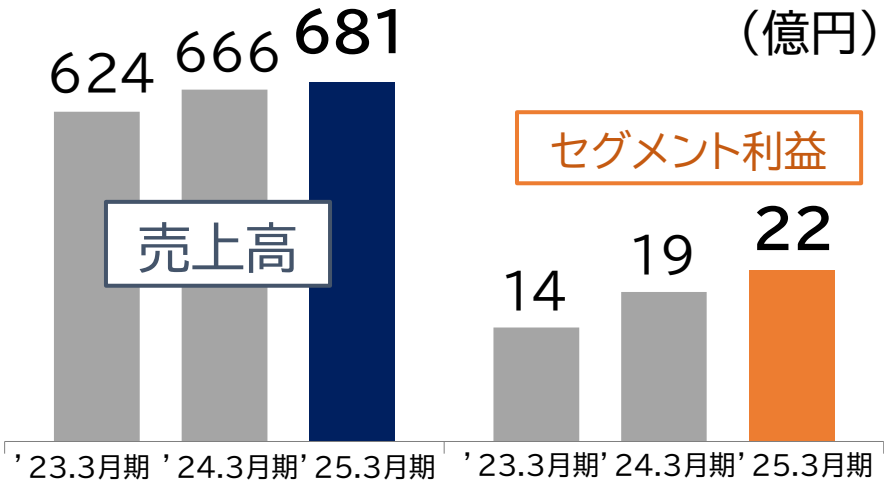
よろこびを敷きつめる

プロダクト事業



- ビニル系床材では「NS800 ファイン・インレイド」、「クラシアルタイル」などの独自製品が注目を集める。
- カーペットでは、環境配慮型タイルカーペット「GA-3600 サスティブバック」が売上を牽引。
- 壁装材では、汎用ビニル壁紙「東リウォール VS」や不燃認定壁紙「DECOPOWER」等の主力シリーズを刷新し、市場競争力を高める。

インテリア卸及び工事事業



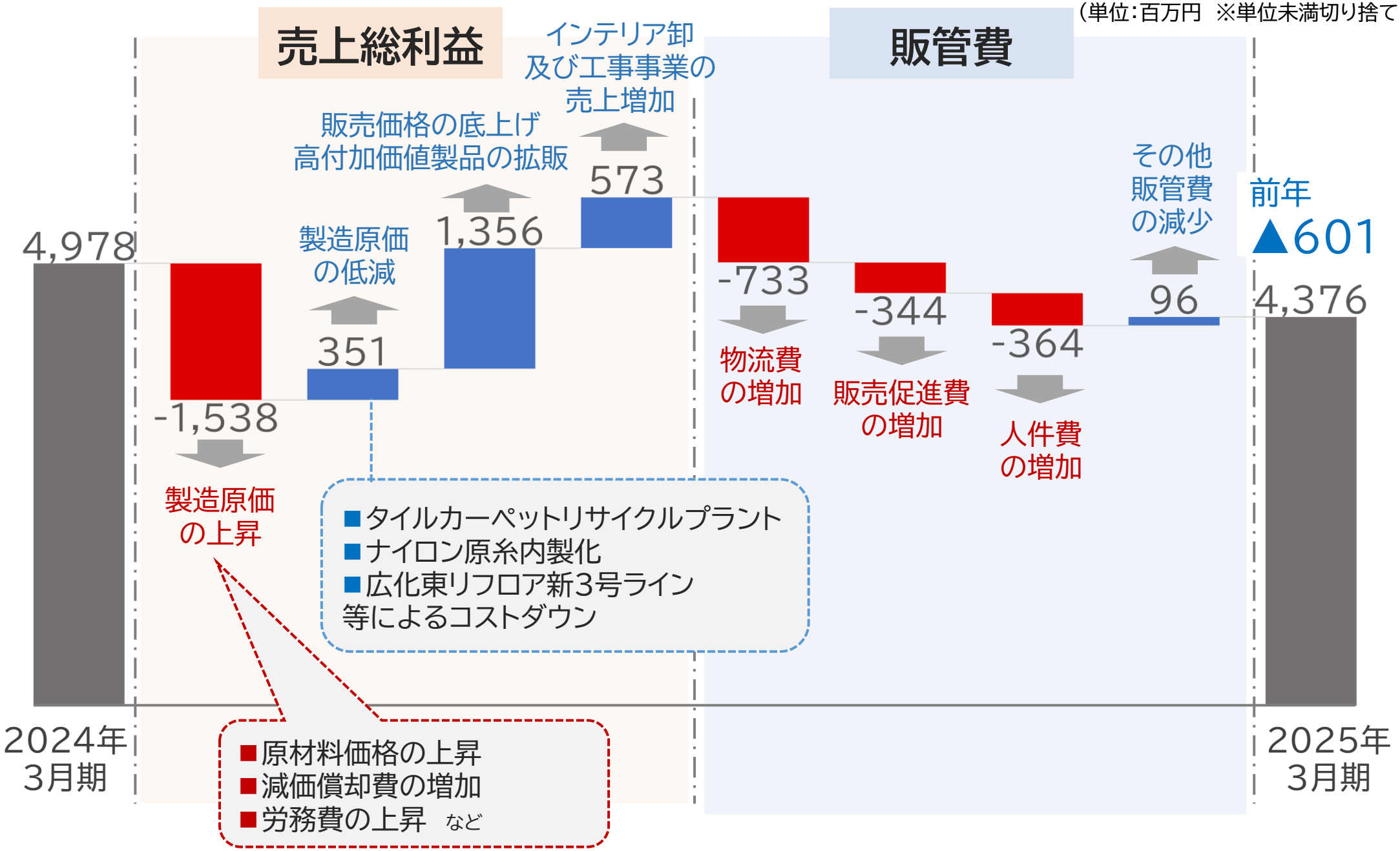
- 仕入れコストの上昇が続く中、販売価格への転嫁や東リブランド製品を中心とする商品提案に注力。
- 2024年7月より米国現地法人「TOLI North America」の営業開始。北米市場におけるTOLIブランドの浸透に注力。

©TOLI CORPORATION All Rights Reserved.

（注）セグメントの業績は、セグメント間の取引を含めて表示しております

（連結）営業利益の主な増減要因

（単位：百万円　※単位未満切り捨て）



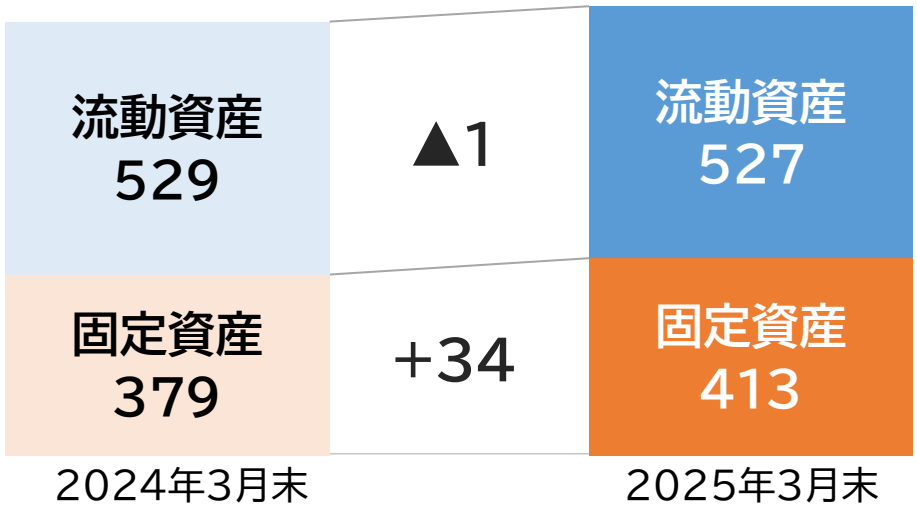
©TOLI CORPORATION All Rights Reserved.

（連結）貸借対照表

よろこびを敷きつめる

資産

（単位：億円　※単位未満切り捨て）

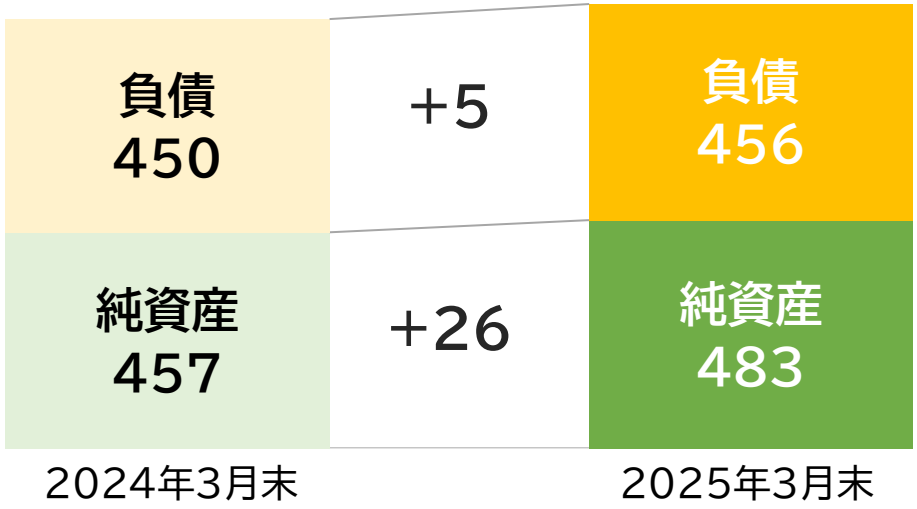


＜流動資産＞
- 現金・預金の減少　▲14

＜固定資産＞
- 有形固定資産の増加　＋22
- 投資その他の資産の増加　＋11

負債／純資産

（単位：億円　※単位未満切り捨て）



Point

＜負債＞
- 支払手形及び買掛金の減少▲25
- 有利子負債の増加　＋30
  （短期借入金+18、長期借入金+12）

＜純資産＞
- 利益剰余金の増加　＋22

©TOLI CORPORATION All Rights Reserved.

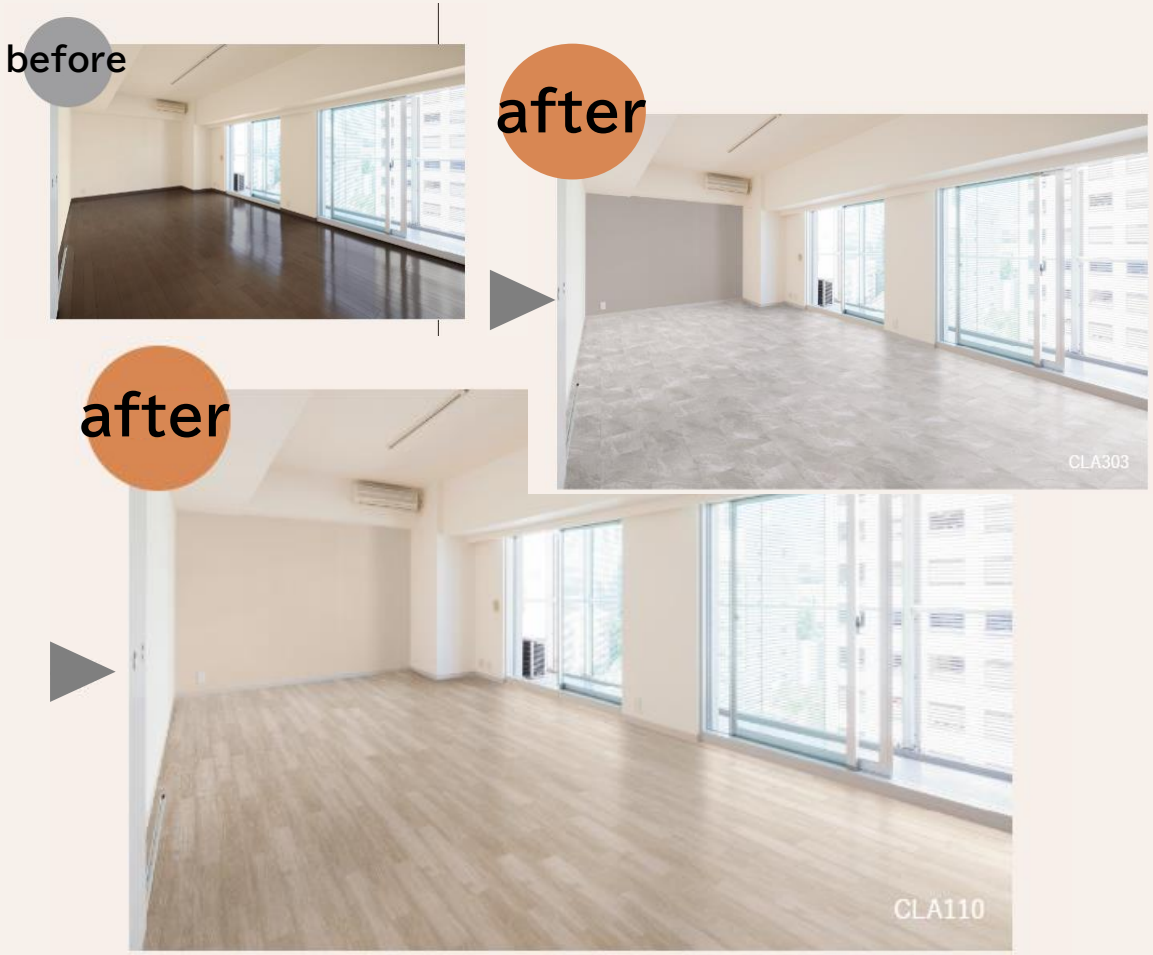
トピックス①

よろこびを敷きつめる

実行戦略
“モノづくり力の強化”

A コア事業の強靭化

新たな住宅用床材を発売
賃貸住宅に最適な簡単リフォーム床タイル「クラシアルタイル」



- ✓“Solid Core”層による優れた下地隠蔽性
- ✓既存の床に重ね貼りが可能
- ✓賃貸住宅の入退去工事に最適

- リニューアル工事に特化した製品ラインアップを強化し、住宅リニューアル市場をターゲットとする販促活動に注力。

©TOLI CORPORATION All Rights Reserved.

トピックス②

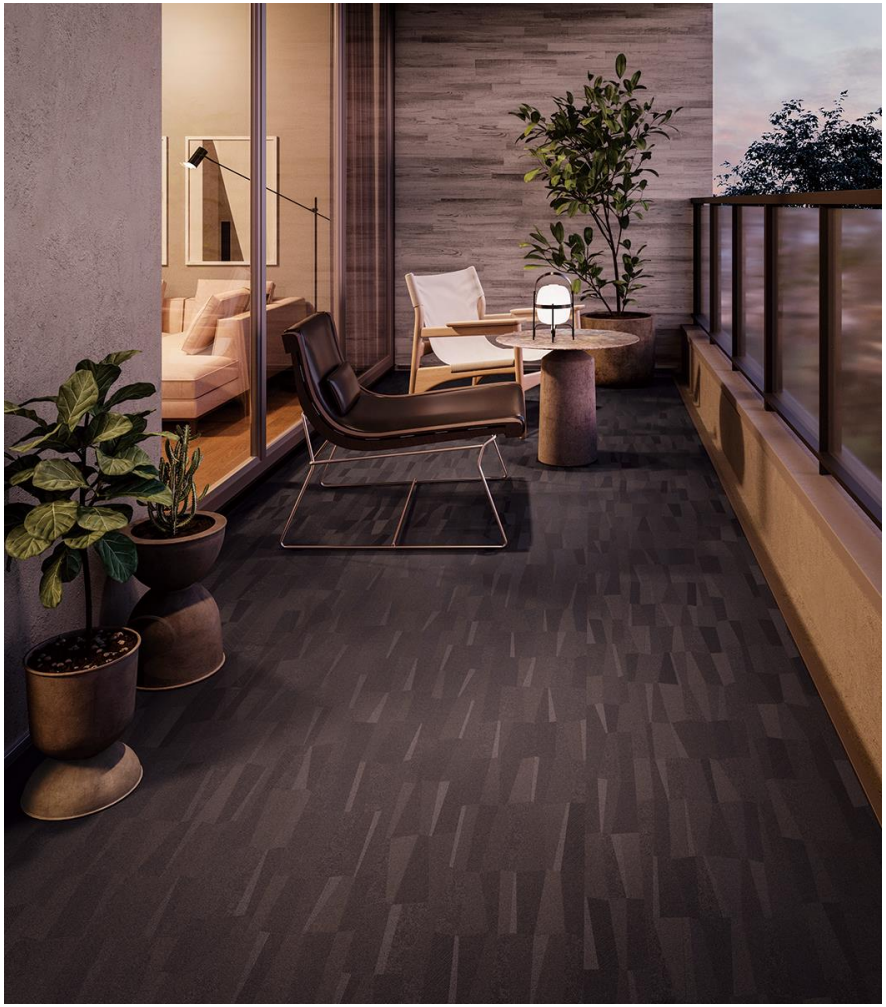
よろこびを敷きつめる

実行戦略

A コア事業の強靭化

・“モノづくり力”の強化

独自の新意匠「NS800 ファイン・インレイド」<特許取得>を新発売





広化東リフロア新3号ラインが生み出す

「東リ独自の新意匠」

- ミクロサイズの微細(ファイン)チップからなるインレイド層と表面にほどこしたエンボス加工による陰影がもたらす独自の意匠表現。

©TOLI CORPORATION All Rights Reserved.

対処すべき課題

©TOLI CORPORATION All Rights Reserved.

事業環境認識と対処すべき課題

国内人口減少・少子高齢化

- 製品競争力の強化
- 事業領域の拡大
- グローバル事業の推進

原材料調達環境の変化

- サプライチェーンマネジメントの推進

社会的課題に対する意識の高まり

- ESG経営の推進
- コーポレート・ガバナンスの強化

気候変動リスクの高まり

- 安心・安全のモノづくり
- 事業活動における地球環境保全への取り組み
- BCP（事業継続計画）の推進

労働人口の減少

- 人材の確保
- 物流体制の再構築

サイバー攻撃の高度化

- 情報セキュリティの強化

©TOLI CORPORATION All Rights Reserved.

中期経営計画
「SHINKA Plus ONE 2.0」

©TOLI CORPORATION All Rights Reserved.

「SHINKA Plus ONE」振り返り

よろこびを敷きつめる

■ 重点戦略の取組み成果		主な成果
5つの重点戦略	A）コア事業の強靭化	・3大設備投資案件による製品競争力の向上、安定供給体制の構築 ・タイルカーペット「TOLI完全循環型リサイクルシステム」の推進 ・店舗向けリニューアルタイル「タフテックタイル」や防滑性ビニル床シート「NS800　ファイン・インレイド」等の独自製品開発
	B）伸びしろ事業の成長拡大	・北米販売子会社「TOLI North America」の設立 ・「江蘇長隆装飾材料科技有限公司」の合弁事業スタート、並びにビニル床タイル製造に関する技術供与 ・スポーツ市場向け床材開発としてバレーボール競技専用床材「コネクトマット」の発売
	C）第5事業の創造	・産学官連携による研究開発活動を推進
	D）グループ横断機能の強化	・リサイクル活動による産業廃棄物排出量削減 ・各生産拠点に太陽光発電システムを設置
	E）成長を支える経営基盤の構築	・人事評価制度、賃金体系を刷新し、エンゲージメント向上策を推進 ・キャピタルアロケーション計画の策定と株主還元方針の見直し

©TOLI CORPORATION All Rights Reserved.

「SHINKA Plus ONE」振り返り

よろこびを敷きつめる

■ 中期連結経営指標と実績

項目（連結）	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	連結経営指標
売上高	885億円	952億円	達成 1,024億円	達成 1,057億円	1,000億円以上
営業利益	8.7億円	35.3億円	達成 49.7億円	達成 43.7億円	40億円以上
ROE	1.9%	6.5%	達成 8.6%	達成 7.5%	7.0%以上
リサイクル率	72.8%	79.2%	84.2%	達成 87.9%	85%以上
産業廃棄物排出量（2019年度比）	微増	20.5%削減	達成 45.9%削減	達成 57.9%削減	40%以上削減

©TOLI CORPORATION All Rights Reserved.

「SHINKA Plus ONE」振り返り

よろこびを敷きつめる

■ キャピタルアロケーション計画と実績 （4年間の累計実績）

キャッシュイン	キャッシュアウト	主な内容
営業キャッシュフロー 約163億円 （計画：175～195億円）	**成長及び環境貢献への投資** 約76億円 （計画：80～90億円）	▶ 広化東リフロア新3号ライン ▶ タイルカーペットリサイクルプラント ▶ カーペット用ナイロン紡糸設備 ▶ 北米販売子会社設立　等
	BCP対策・経常設備投資 約96億円 （計画：75～85億円）	▶ 基幹システムの更新 ▶ 生産拠点のBCP対策 ▶ 物流拠点整備 ▶ 経常設備投資　等
政策保有株式の縮減 等 約18億円 （計画：15～20億円）	**株主還元** 約40億円 （計画：35～40億円）	▶ 株主配当 （1株あたり年間配当額：2022年3月期　8円 → 2025年3月期　21円） ▶ 自社株取得 （4年間の累計取得金額：約10億円）
借入金増 約31億円		

©TOLI CORPORATION All Rights Reserved.

3大設備投資案件の成果

よろこびを敷きつめる

「TOLI完全循環型リサイクルシステム」の心臓部

タイルカーペットリサイクルプラント

・産業廃棄物排出量の削減
・CO_2排出量(スコープ3)の削減



- 1号及び2号プラントの稼働により、産業廃棄物の削減及びリサイクル率の向上に大きく寄与。
- 当プラントを活用した環境配慮型タイルカーペット「GA-3600サスティブバック」の販売数量は大幅に増加。

川上技術内製化の取り組み

カーペット用ナイロン紡糸設備

・サプライチェーンリスクの軽減
・独自技術の開発で次世代新製品へ



- 計3基のナイロン紡糸設備が稼働し、ナイロン原糸の内製化による安定供給と製造原価低減、新製品開発が実現。
- 次世代新製品の開発に向け、独自ナイロン原糸の研究開発を進める。

新たなビニル床シートの誕生

広化東リフロア新3号ライン

・ビニル床シートの生産性向上
・新製法・新技術による競争力強化

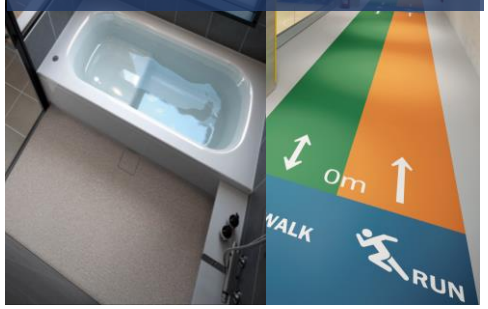


- 新たなビニル床シート生産ラインとして製造原価低減や製品品質改善、新製品開発が進展。
- 防滑性ビニル床シート「NS800」や単層ビニル床シート「HITOEシリーズ」等、当社グループの主力製品の生産を担う。

©TOLI CORPORATION All Rights Reserved.

事業ポートフォリオのバリューアップ

事業セグメントの改訂について

改訂前	改訂後		
		事業内容	主な製品・サービス
プロダクト事業	❶インテリア事業 	・東リブランド製品の製造販売 ・インテリア資材の仕入販売 ・内装工事	▸ビニル系床材・カーペット・カーテン・壁装材 ▸カーテンレール・ブラインド・他各種インテリア資材 ▸内装工事・使用済みタイルカーペット回収 等
インテリア卸及び工事事業	❷グローバル事業 	・東リブランド製品を中心とする輸出販売	▸ビニル系床材・カーペット・カーテン・壁装材 等
	❸建材その他事業 	・業際分野及び産業資材向け東リブランド製品の製造販売 ・各種建材及び住設機器等の仕入販売	▸浴室用シートやスポーツ市場向け製品 ▸OEM供給を中心とする産業資材製品 ▸各種建材及び住設機器 ▸第5事業の事業化 等

©TOLI CORPORATION All Rights Reserved.

「SHINKA Plus ONE 2.0」

よろこびを敷きつめる

新中期経営計画「SHINKA Plus ONE 2.0」位置づけ



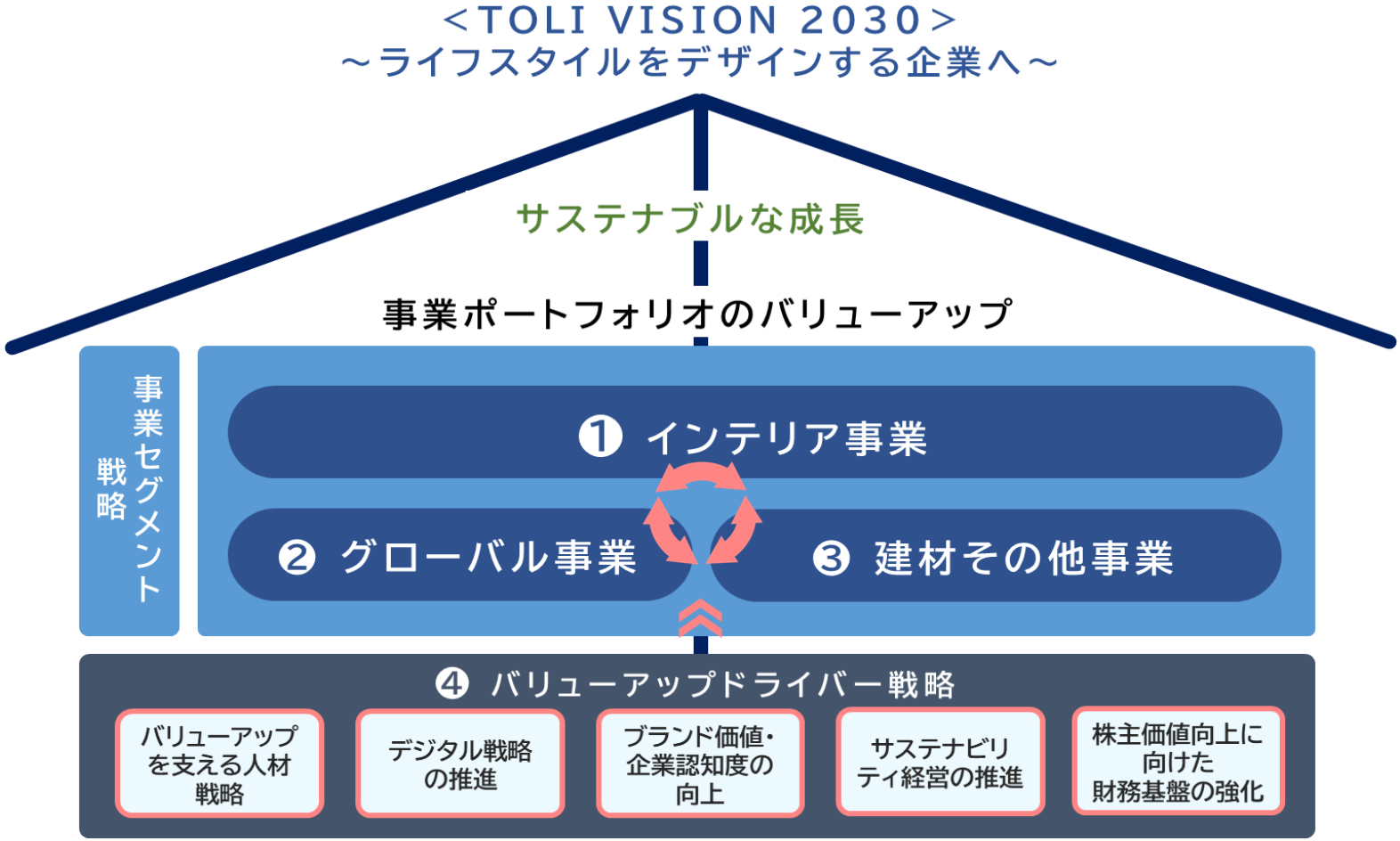
©TOLI CORPORATION All Rights Reserved.

「SHINKA Plus ONE 2.0」

よろこびを敷きつめる

成長戦略の全体概要

- 3つの事業セグメントに基づく実行戦略を推進
- 事業セグメントの成長を支える経営基盤の強化（バリューアップドライバー戦略）
- 事業ポートフォリオのバリューアップを図り、サステナブルな成長を目指す



©TOLI CORPORATION All Rights Reserved.

「SHINKA Plus ONE 2.0」

よろこびを敷きつめる

❶　インテリア事業

■グループ事業推進力の源泉であり、事業収益性のさらなる向上を目指す

■差別化製品を武器として、積極的拡販体制を推進

■持続的成長に向けた積極的設備投資の推進

■内製化戦略による製品安定供給体制の構築、コスト競争力向上

■リサイクル活動・新技術活用による製品競争力の向上

■空間デザイン・プロダクトデザインの進化

©TOLI CORPORATION All Rights Reserved.

「SHINKA Plus ONE 2.0」

よろこびを敷きつめる

❷　グローバル事業

■当社グループの伸びしろであるグローバル事業の拡大

■北米、並びに中国における現地販売子会社の飛躍的成長

■グローバル戦略商品展開・営業拠点強化による売上拡大

■江蘇長隆装飾材料科技有限公司（JCL）の事業強化
（ビニル床タイル製造の合弁事業会社）

©TOLI CORPORATION All Rights Reserved.

「SHINKA Plus ONE 2.0」

よろこびを敷きつめる

③　建材その他事業

■産学官連携による研究開発活動の継続的推進

■業際分野・産業資材向け製品の開発・拡販

■技術的アプローチによる新たな市場・新規チャネル開拓

■新たな“成長のタネ”を開花へと導く

©TOLI CORPORATION All Rights Reserved.

「SHINKA Plus ONE 2.0」

④　バリューアップドライバー戦略

■加速度的な成長を目指すべく経営基盤の多面的強化

■人的資本・デジタル・ブランド価値・
　サステナビリティ経営・株主価値を切り口とした機能強化

©TOLI CORPORATION All Rights Reserved.

「SHINKA Plus ONE 2.0」

よろこびを敷きつめる

具体的実行戦略のご紹介　“インテリア事業における持続的成長のための投資“

「SHINKA Plus ONE」	「SHINKA Plus ONE　2.0」
▶ 広化東リフロア3号ライン	
・ビニル床シートの製造ライン新設 ・独自デザイン防滑性床シート開発・発売	・独自デザインのビニル床シート発売 ・ライン製品の販売数量拡大とコストダウンの追求
▶ タイルカーペットリサイクルプラント	
・2基のリサイクルプラントの稼働 ・使用済タイルカーペットの回収量増大 ・サスティブバック(リサイクル)製品拡大	・リサイクル処理効率化設備によるリサイクル量拡大 ・エコマーク基準品のラインアップ拡充と販促強化 ・リサイクル回収エリアの拡大
▶ カーペット用ナイロン紡糸設備	
・3基のナイロン原糸紡糸設備の稼働 ・自社内製糸製品の拡大	・4基目のナイロン原糸紡糸設備の稼働 ・原糸在庫機能の効率化投資 ・自社内製糸製品の拡大によるコストダウンの推進

「SHINKA Plus ONE 2.0」で実現すること

- **設備投資効果の最大化**
- **新たな独自技術の確立に向けたさらなる投資**

▶ さらなる挑戦

- デジタル印刷独自技術の確立
- 壁装材売上の飛躍的伸長(生産機能強化とチャネル戦略)

©TOLI CORPORATION All Rights Reserved.

「SHINKA Plus ONE 2.0」

よろこびを敷きつめる

資本政策：キャピタルアロケーション計画（3ヶ年の計画累計）

キャッシュイン	キャッシュアウト
営業キャッシュフロー 約175～210億円 ＋ 資金調達※1	成長及び環境貢献への投資 約70～90億円
	BCP対策・経常設備投資 約60～70億円
政策保有株式の縮減※2 等 約20～25億円	株主還元 約65～75億円

主な成長及び環境貢献への投資

- カーペット用ナイロン紡糸設備の拡充
- タイルカーペットリサイクルプラントの能力強化
- デジタル印刷独自技術の開発
- 新たな分野に向けた技術開発　等

主なBCP対策・経常設備投資

- 各生産ラインの合理化
- 人手不足に対応した省人化設備の導入
- 災害、火災リスクへの対応　等

中期3ヶ年における株主還元方針

- 連結配当性向50%、又はDOE3.5%を目安に安定的な配当を継続的に実施
- 年間配当は19円を下限とする
- 総還元性向は当中期3ヶ年平均で70%以上を目指す

※1　今後の成長・環境投資等の資金需要に応じた借入金等の資金調達も想定

※2　政策保有株式の縮減方針：　連結純資産に対する政策保有株式の比率を2028年3月末までに10%以下に縮減

©TOLI CORPORATION All Rights Reserved.

よろこびを敷きつめる

中期連結経営指標

2028年3月期目標

収益性目標	
連結売上高	1,130億円以上
連結営業利益	50億円以上

環境負荷低減目標	
リサイクル率	88.5%以上
産業廃棄物排出量 （2019年度比）	58%以上 削減

効率性目標	
ROE	8.0%以上

©TOLI CORPORATION All Rights Reserved.

2026年3月期　業績見通し

©TOLI CORPORATION All Rights Reserved.

（連結）2026年3月期　業績見通し

（百万円）	2025年3月期	2026年3月期			
	通期	上期		通期	
			前期比（%）		前期比（%）
売上高	105,709	49,500	+4.4	108,000	+2.2
営業利益	4,376	400	▲60.5	4,000	▲8.6
経常利益	4,665	500	▲56.4	4,200	▲10.0
親会社株主に帰属する当期純利益	3,507	300	▲56.5	3,100	▲11.6

Point

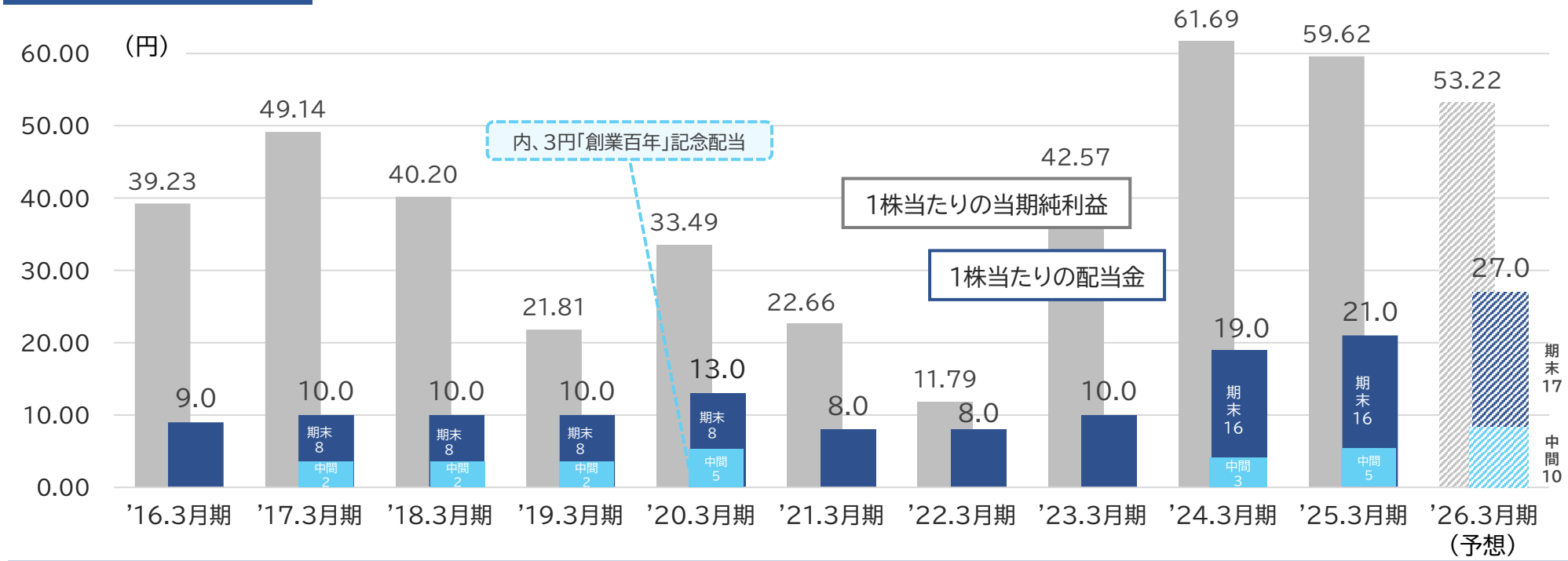
- 2026年3月期は「SHINKA Plus ONE 2.0」初年度となる。
- 新製品を中心とする販促活動を推進し、インテリア事業のシェアアップによる売上拡大を目指す。
- 利益面では、大型設備投資による製造原価低減や上代価格改定による収益改善を図るものの、一時的な減価償却費の増加や大型の新製品改廃に伴う販売促進費、人的資本への投資など、成長戦略の実行に伴う費用の増加を見込む。

©TOLI CORPORATION All Rights Reserved.

配当の状況（連結ベース）

よろこびを敷きつめる

配当金推移（円）



「SHINKA Plus ONE 2.0」における株主還元方針

- 企業価値向上に資する研究開発や生産設備などへの投資に向けた内部留保の確保と株主還元のバランスに配慮するとともに、業績並びに資金需要等を総合的に勘案した上で、連結配当性向50%、又はDOE3.5%を目安に安定的な配当を継続的に実施いたします。
- 過去最高益であった2024年3月期の年間配当金19円を下限とします。
- 株主資本の最適化に向けて政策保有株式の売却並びに自己株式の取得を弾力的に実施し、総還元性向は当中期3ヶ年平均で70%以上を目指します。

©TOLI CORPORATION All Rights Reserved.

議 案 説 明

©TOLI CORPORATION All Rights Reserved.

第1号議案「剰余金の処分の件」

よろこびを敷きつめる

（1）配当財産の種類　：　金銭

（2）1株当たり配当額　：　16円

　　配当の総額　　：　931,932,432円

（3）効力発生日　　：　2025年6月19日

©TOLI CORPORATION All Rights Reserved.

第2号議案「取締役6名選任の件」

よろこびを敷きつめる

取締役候補者

天野　宏文（あまの　ひろふみ）

加藤　晃朗（かとう　こうろう）

竹川　政克（たけかわ　まさかつ）

関根　近子（せきね　ちかこ）

藤井　秀延（ふじい　ひでのぶ）

木村　麻子（きむら　あさこ）

©TOLI CORPORATION All Rights Reserved.

第3号議案「監査役1名選任の件」

よろこびを敷きつめる

監査役候補者

中野　洋二　（なかの　ようじ）

©TOLI CORPORATION All Rights Reserved.

第161回　定時株主総会



東リ株式会社

2025年 6月 18日　午前10時

於:伊丹本社集会室

©TOLI CORPORATION All Rights Reserved.

本資料に関する注意事項

本資料に記載されている東リグループの計画・戦略・見通しのうち、歴史的事実でないものは将来の業績に関する見通しです。これらは、現時点で入手可能な情報に基づいた東リグループの仮定および判断によるものであり、実際の業績等は、さまざまな要因により、これらの見通しと異なる可能性があります。

©TOLI CORPORATION All Rights Reserved.